



# 熊本市 感染症発生動向調査 速報



## 今、薬剤耐性(AMR)が問題になっています

「薬剤耐性菌」とは、抗菌薬(抗生物質とも呼ばれる)が効かない、もしくは効きにくくなるなど、抗菌薬に耐性を持った細菌のことです。現在、薬剤耐性菌によって世界では年間70万人が死亡しています。このまま何の対策も講じなければ、抗菌薬が効かない菌が世の中にまん延して、30年後には1,000万人が死亡すると予想され、がんの死亡者数を上回る可能性があります。薬剤耐性は世界的な問題であり、我が国もこれに取り組むため2016年に「薬剤耐性(AMR)対策アクションプラン」が策定されました。

### ◆抗菌薬を正しく飲まない、薬剤耐性菌が増える原因になります

薬剤耐性菌を増やさないために、次のことを守りましょう。

- ・症状を医師に詳しく伝える
- ・抗菌薬は医師の指示(処方箋)通り最後まで飲み切る
- ・とっておいて、後で飲んだりしない
- ・人にあげたりもらったりしない
- ・わからないことは医師や薬剤師に相談する

AMR臨床リファレンスセンター(厚生労働省委託事業)ホームページ



※そして一番大事なのはきちんと予防して病気にかからないことです。(手洗い、咳エチケット、ワクチン接種など)

### ◆なぜに抗菌薬は効きません

「抗菌薬」は「細菌」に対抗するために作られた薬です。かぜやインフルエンザの原因はほとんどが「ウイルス」なので、抗菌薬ではまったく効果がありません。かぜのときに抗菌薬を飲んでよくなってきたなと感じたなら、それは抗菌薬の効果ではなく、あなた自身の免疫がウイルスをやっつけたからかもしれません。必要のない抗菌薬を求めないようにしましょう。

### ◆抗菌薬を正しく飲まない、副作用が出たり、薬剤耐性菌が増える原因になります

薬剤耐性菌が増えると、本当に必要な時に抗菌薬の効果が得られなくなります。そうすると、感染症の治療や手術時の感染予防が難しくなるだけでなく、臓器移植、抗がん剤治療など、さまざまな医療が困難となりかねません。AMR臨床リファレンスセンター(厚生労働省委託事業)ホームページより抜粋

期 間		2022年 42週		2022年 43週	
		10/17~10/23		10/24~10/30(最新)	
疾患名	疾患の増減	報告数	定点当り	報告数	定点当り
インフルエンザ	➡	0	0.00	0	0.00
RSウイルス感染症	➡	12	0.75	19	1.19
咽頭結膜熱(プール熱)	➡	5	0.31	3	0.19
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡	2	0.13	2	0.13
感染性胃腸炎	➡	38	2.38	38	2.38
水痘(みずぼうそう)	➡	3	0.19	0	0.00
手足口病	➡	16	1.00	20	1.25
伝染性紅斑(りんご病)	➡	0	0.00	1	0.06
突発性発しん	➡	5	0.31	10	0.63
ヘルパンギーナ	➡	4	0.25	15	0.94
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	➡	1	0.06	0	0.00
急性出血性結膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
流行性角結膜炎(はやり目)	➡	1	0.20	1	0.20
細菌性髄膜炎	➡	1	0.20	0	0.00
無菌性髄膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
マイコプラズマ肺炎	➡	0	0.00	0	0.00
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	➡	0	0.00	0	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	➡	0	0.00	0	0.00